日曜日礼拝順序

2019	年10月20日	午前11時 南部チャペル
前奏		鈴木義兄
頌栄	5 3 9	
開会の祈り 主の祈り 讃美 祈りの時	賛美歌7番	Scroggins 由紀牧師 一同 "主のみいつと みさかえとを" Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
創世記25章20一34節		
讃美	賛美歌196番	「 "うるわしきは 神のみとの"
説教	"エサウとヤコ	ブ" Scroggins 由紀牧師
讃美 献金 報告	賛美歌215番	があしたのひかり ややあらわれ" 下竹由美子姉
頌栄	5 4 1	
祝祷 後奏		Scroggins 由紀牧師 鈴木義兄
(礼拝終了:奉仕開始)		
交わりの時	礼拝後	南部チャペル

光の会

午前9時45分

憩いの場

"互いに励ましあう信仰"

"わたしは、あなたがたに会うことを熱望している。あなたがたに霊の賜物を幾分でも分け与えて、力づけたいからである。それは、あなたがたの中にいて、あなたがたとわたしとのお互いの信仰によって、共に励ましあうためにほかならない。" (ローマ人への手紙1章11-12節)

昨晩は何十年かぶりに、高校のフットボールの試合に行きました。久しぶりの試合は、本当に時間がたったのを感じます。18歳のころは、ジャケット一枚で観戦していましたが、今回は重装備です。この試合は親戚の男の子が選手として出場したために出かけたのですが、何と彼のチームにはチアリーダーたちがいなくて、サウスサイドからの観客もまばらであったので、夫と共に声を張りあがて応援し、そのせいか?圧勝いたしました。寒空の中、応援しがいがあったと喜んでいますが、結果はともかく、成長した親戚の晴れ姿を見られたのは幸いでした。

家族や友人の間で、応援しあうことが絆を深めるように、私たちの信仰生活においても、互いに聖書のみ言葉により応援しあう、励ましあうのは非常に大事と思います。ローマ人への手紙のなかで、パウロも、ローマの教会の信徒たちとの信仰による励ましを望んでいる、と書いています。当時の教会は、迫害に会っていたので、信仰を保つのに大きな励ましが必要だったのでしょう。現在の教会は、迫害に会っていなくても、この世の影響を受けて、信仰から離れてしまう人たちが数多くいます。パウロが言うように、霊の賜物が教会に与えられるのは競うためでなく、お互いに励ましあって、教会がたて上げられるためです。私たちがお互いのために祈りあい、励ましあうことができますように。その中にある、キリストの愛こそが教会の本質なのです。(Scroggins 由紀)

記事:消息

一陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹寛子姉、Chieko Dano 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。また新しく発足されました光の会に神の祝福がありますようにお祈りください。

<u>お知らせ</u>

一毎週日曜日、午前9時45分より、南部チャペルにて、"光の会"と題して 朝のさわやかな光の中で、対話と祈りをもって気軽に集う会を設けておりま す。キリスト教に興味がある方、教会をしばらく離れている方、祈りを必要と されている方、どうぞご参加ください。

―10月6日から11月24日の間、Care for Real (コミュニティーの貧困層を援助する団体)に毎年、感謝祭の季節に届けられる、缶詰や乾燥食品の寄付を募っております。寄付の食品をいれる箱は、Welcome Centerに用意されます。どうぞご協力ください。

―11月3日は合同礼拝で、礼拝は午前10時30分より始まります。当日は、Daylight Saving Time が終わる日ですので、時間に気を付けて礼拝にご出席ください。

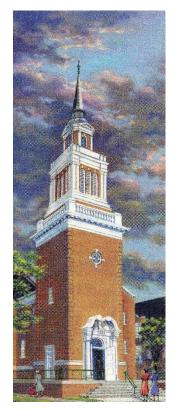
今週の讃美: As the Deer

https://www.youtube.com/watch?v=HitY73eBmtY

発行:2019年10月16日ノースショアパプテスト教会日本語部

スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)

電話:773-728-4200



週報

第3742号 2019年10月20日

ノースショア パプテスト教会 日本語部 North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640 Phone: 773-728-4200 Web:www.northshorebaptist.org